

2022年12月8日

### 2022-2023 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて「CIVIC e:HEV／ CIVIC TYPE R」が「パフォーマンス・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞 ～国産車として初の受賞～

Hondaの「CIVIC e:HEV（シビック イーエイチイーブイ）／CIVIC TYPE R（シビック タイプアール）」が、2022-2023 日本カー・オブ・ザ・イヤー（主催：日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会）で「パフォーマンス・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。パフォーマンス・カー・オブ・ザ・イヤーの受賞は国産車として初となります。



2022-2023日本カー・オブ・ザ・イヤー  
パフォーマンス・カー・オブ・ザ・イヤー受賞

日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催



#### ■パフォーマンス・カー・オブ・ザ・イヤー受賞理由

ハイブリッドカーである e:HEV は、洗練されたパワートレインにより、現代的でスマートな走りがしっかり作り上げられたスポーツサルーンとして評価された。

タイプ R は、優れたシャシー性能と空力ボディ、滑らかな回転フィールの VTEC ターボエンジンにより、街乗りからサーキット走行まで幅広くカバーするパフォーマンスを実現。ドライバーに素直な感動を与えてくれる点に多くの評価が集まった。

※ 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会のホームページから引用

2022年7月に発売したシビック e:HEV は、新開発となる 2.0L 直噴エンジンと進化したハイブリッドユニットを組み合わせたスポーツ e:HEV を搭載したモデルです。シビックが持つ基本性能のよさはそのままに、進化した e:HEV による爽快な走りと環境性能の両立を実現しました。

また、2022年9月に発売したシビック TYPE R は、スポーツモデルの本質的価値である「速さ」と官能に響く「ドライビングプレジャー」が両立する、究極のピュアスポーツ性能を目指して開発されました。Honda 独自の VTEC TURBO エンジンをさらに磨きあげることで、出力とトルクの向上を実現するとともに、運転に夢中になることを目指した痛快なドライビングフィールを追求しました。

■**本田技研工業（株）シビックシリーズ開発責任者 山上 智行（やまがみ ともゆき）のコメント**

「シビック e:HEV は、爽快な走りと高い環境性能の両立、シビック TYPE R は、究極の FF スポーツを目指し開発してきました。今年は、Honda を代表するモデルであるシビックシリーズが、発売より 50 周年を迎えるとともに、TYPE R ブランド も 30 周年を迎えました。記念すべきこの年に名誉ある賞をいただきうれしく思います。ありがとうございました」

お客様からのお問い合わせは、いいふれあいを「お客様相談センター0120-112010」へお願い致します。